



平成 22 年 7 月 21 日

各 位

株 式 会 社 マ ク ロ ミ ル
代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 杉 本 哲 哉
(コード番号 : 3730 東証一部)
問 合 せ 先 : 上 席 執 行 役 員 CFO 木 原 康 博
電 話 番 号 : (03) 6716 - 0700 (代 表)

平成 22 年 6 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、足元の業績の動向等を踏まえ、開示しております平成 22 年 6 月期（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）の業績を以下の通り見直しましたので、お知らせいたします。

なお、本数字は現時点での概算値であり、平成 22 年 8 月 13 日に予定しております平成 22 年 6 月期（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）の決算発表時に確定数値を改めてお伝えいたします。

記

1. 平成 22 年 6 月期（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）の連結業績予想数値の修正

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,067	2,008	2,058	1,139	9,218.19
今回修正予想 (B)	7,353	2,113	2,125	1,253	9,382.90
増減額 (B-A)	△714	105	67	114	—
増減率 (%)	△8.9	5.2	3.3	10.0	—
(参考) 前期連結実績 (平成 21 年 6 月期)	7,755	1,745	1,753	941	7,431.26

2. 修正の理由

昨年 10 月に、連結子会社であった株式会社 AIP の株式を売却したことで、平成 22 年 6 月期の売上高が大きく減少しました。これに対し、事業運営体制の再構築と営業戦略の最適化、市況の回復によるネットリサーチ事業の巻き返し、購買データベースサービス (QPR)・CRM サービス (AIRs MEMBERS) 等の新規サービス、海外調査サービスの業務改善および海外市場への進出等による業容の拡大、ブランドデータバンク株式会社の連結子会社化による増収を下期に見込んだものの、グループ再編等により生じた上期の減収をカバーしきれず、通期の連結売上高は前回業績予想比で 7 億円程度減少する見込みです。当社では、これを受けて、役員報酬の一部を返上することを決定しております。

なお、営業利益および経常利益については、コスト構造の見直しとコストコントロール体制の強化による財務体質の改善をはかった結果、前回業績予想を若干上回る見込みであり、当期純利益についても、有価証券の減損処理を行う一方、AIP 株式売却に伴う特別利益の発生等により前回業績予想を上回る見込みです。

また、すでに発表しておりますヤフーバリューインサイト株式会社（以下、YVI）との経営統合に関しましては、経営統合予定日が8月1日であることから、平成22年6月期の業績に与える影響はありません。

3. 経営統合の影響と平成23年6月期の連結業績見通しについて

YVIとの経営統合に向けて、同社より承継する資産、経営統合にかかる費用、のれん代の確定など経営統合作業を並行して進めております。経営統合により一時的な費用がかかるものと思われませんが、経営統合を迅速に進め業務の効率化を図ることで、将来的に利益率は改善してゆけると見ております。

平成22年8月13日に予定しております決算発表の際には、経営統合にかかる費用等を織り込んだ上で平成23年6月期の計画につき発表してゆく予定です。また、今後の中期計画に関しても、計画が確定次第、発表いたします。

(備考)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上